

観世九臯会

かんぜきゆうこうかい



六月 定例会

Noh Kyogen
KANZE KYUKOHKAI
12 June.2022(sun)
Yarai Noh Stage

令和4年6月12日(日)
於 矢来能楽堂

【第1部】12:30開演(12:00開場)
14:30終演予定

—客席入れ替え—

【第2部】15:30開演(15:00開場)
17:10終演予定

※第2部のみ前年と開演時間が変更となります。ご注意ください。

主催：公益社団法人 観世九臯会

感染予防にご協力をお願いいたします。

◆ ご来場の際のお願い

- ・体調不良の方は、当日でもご来場をお控え下さい。
- ・ご入場の際は必ずマスクをご着用ください。
- ・入口にて手指のアルコール消毒と検温にご協力下さい。
- ・37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。
(上記にご協力いただけない方には、ご入場をお断りいたします。)
- ・上記にて入場不可となった方へは、ご事情を伺った上で、払い戻しをさせていただきます。チケットを半券ともにご保管の上、ご連絡下さい。

◆ 会場内でのお願いなど

- ・喫茶室は閉室しております。場内でのお食事はご遠慮下さい。
- ・場内のウォーターサーバーは、使用停止とさせていただきます。
- ・水分補給のためのお飲み物は、ご持参ください。
- ・換気のため、お席によっては空調が強く当たるところがございます。
ご自身にて上掛け等をご持参ください。
- ・出演者へのご面会、お差し入れは当面の間、ご遠慮ください。

・矢来能楽堂のお手洗いは数が大変に限られております。なるべくご来場前にお済ませ頂き、ご利用の際は間隔をあけてお並びください。

◆ 上演にあたってなど

- ・上演中も、マスクの着用をお願いいたします。
- ・舞台上も出演者の感染予防対策を講じた形式での上演とさせていただきます。
- ・公演の前後および休憩中には外気を入れ、会場内の換気をいたします。
- ・場内換気のため、上演中もロビーとの扉は開けさせていただきます。
- ・1部、2部とも続けてご覧になる方も、一旦退館をお願いいたします。
- ・万一、来館者ならびに出演者・スタッフに感染が疑われる者が後日、発生した際は、所轄の保健所へご来場者様情報を提出させていただく場合がございます。

このほか、矢来能楽堂ホームページにて、「矢来能楽堂における感染予防措置」をご確認の上ご来場ください。

皆様の健康と安全を第一に考えて実施したしております。

ご不便をおかけすることもございますが、何卒ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

矢来能楽堂・公益社団法人 観世九臯会

全指定席(各部)

正面席 5,500円 / 脇正面・中正面席 4,400円

学生券(脇正面・中正面) 2,200円 ※学生券は26歳未満(要学生証) 未就学児入場不可

1部2部通しセット(脇正面・中正面のみ) 7,800円

矢来能楽堂のみ取扱い

【注意事項】

- ・記載の演目・演者等はやむを得ない都合により変更になる場合がございます。
- ・許可のない録音・撮影は一切禁止です。
- ・携帯電話は電源からお切りください。
- ・演能やほかのおお客様の迷惑となる行為はご遠慮願います。
場合によっては退場していただく場合がございます。

新型コロナウイルスの感染状況や行政機関などによる指示、各種ガイドラインの変更・更新等に伴い、内容に変更がでる場合がございます。最新情報は矢来能楽堂ホームページや公式ツイッターなどでも随時お知らせいたしますので、ご来館時などには必ずご確認くださいませようお願いいたします。

能・狂言
観世九臯会
矢来能楽堂

162-0805 東京都新宿区矢来町60

【お申込み・お問合せ】

矢来能楽堂・観世九臯会

電話：03-3268-7311 FAX：03-5261-2980

メール：yarai@eos.ocn.ne.jp

http://yarai-nohgakudo.com/



カンフェティチケットセンター
(WEB予約後セブンイレブンで発券)
電話：0120-240-540

表紙写真「大癒見」撮影：青木信二

◆ご注文・問合せ
柳能楽書林 九段下駅徒歩すぐ
TEL 03-3266-1084
FAX 03-3266-1084
Eメール shoin@mercury.plala.or.jp

柳沢新治著
『横からみた能・狂言』
長年、NHKの能楽放送に携わった著者が著した、現場ならではの「放送回らばなし」をはじめ、能の歴史をひもとく「能の歴史」・心に残る人々との思い出の随想「出合いと別れ」、能をモチーフとした推理小説「能舞台の目撃者」など、バラエティに富んだ内容を一冊にまとめた好読物。
四六判・二三頁
本体二〇〇〇円十税

能楽書林
権藤芳一著
『能楽手帖』
簡潔な解説で携帯にも便利な能楽鑑賞事典。見聞き一曲で、上演頻度の高い一三〇曲を厳選して収録。曲ごとに、あらすじ・みどころ・作者・素材・各流の小書きなどが書かれ、観能の手引に最適な書。巻末に用語解説も付す。
新書判・三〇二頁
本体一四〇〇円十税

観世九臈会 六月定例会

令和四年六月十二日(日) 於 矢来能楽堂

【第一部】 十二時三十分開演 (正午開場)

番組

賀 茂 河井美紀
仕舞 水無月祓 佐久間二郎
鶉之段 観世喜之
中森健之介
観世喜正
永島忠修
小島英明

休憩五分

(十二時五十分頃)

能 佛 原 シテ 駒瀬直也
ワキ 福王和幸 大鼓 安福光雄 笛 藤田次郎
Hookenohara 小鼓 田邊恭資
問 深田博治

後見 中森貫太 金子仁智翔 中森健之介
弘田裕一 奥川恒成 坂真太郎
地謡 河井美紀 観世喜正
新井麻衣子 桑田貴志

(終演予定 午後二時三十分)

【第二部】 午後三時三十分開演 (午後三時開場)

番組

狂言 入間川 シテ 野村萬斎
Irungawa アド 高野和憲
小アド 石田幸雄
後見 深田博治

休憩十分

(午後四時頃)

能 善 界 ツレ 石井寛人
シテ 永島 充
ワキツレ 村瀬 慧
ワキ 村瀬 提
ワキツレ 矢野 昌平 大鼓 亀井洋佑 太鼓 金春惣右衛門
小鼓 森澤勇司 笛 小野寺竜一
問 石田淡朗

後見 遠藤和久 金子仁智翔 佐久間二郎
中所宜夫 坂井隆夫 遠藤喜久
地謡 長山耕三 奥川恒治
小島英明 鈴木啓吾

(終演予定 午後五時十分)

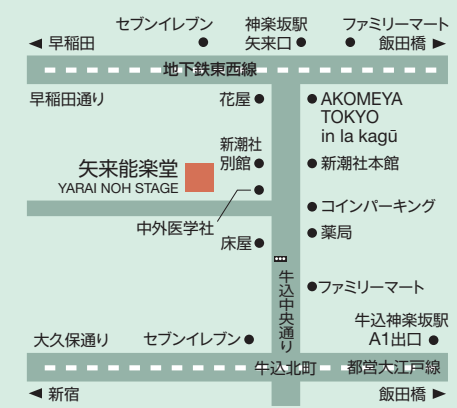
附祝言

《あらすじ》
能 佛 原
白山禅定を志し加賀国仏原にやつてきた僧の前に、この地に住むという女性が現れる。女性は平清盛に寵愛された仏御前と妓王という白拍子の物語を語り、その跡を弔うよう請う。さらに自らの正体を仏御前だと仄めかして消える。僧が夜すがら仏御前の跡を弔うと、仏御前の幽霊が在りし日の姿を見せ、夢うつつの幻想的な世界で優美に舞う。

われるが、主人はその言葉を「入間様」の逆言葉だと早合点して渡り始め、結局ずぶ濡れになってしまふ。怒った主人と入間の何某による、入間様の逆言葉での問答が始まる。

能 善 界
唐の天狗の首領・善界坊は仏法を妨げようと日本に渡る。まず愛宕山に赴き、日本の天狗の太郎坊と談合する。仏法の力に畏怖を隠せない両者だったが、ついに時は満ち、忽ち嵐を起こして飛び立つ。凄まじい雷雨の中、比叡山の僧の前に善界坊が大天狗の姿で現れ、邪法を唱えて人々を惑わせる。しかし僧の祈りにより明王十二天、さらに日の本の神々が威力を発揮し、善界坊を圧倒するのであった。

狂言 入間川
入間川に行き合った主人と太郎冠者。対岸の入間の何某にここは渡れないと言



地下鉄東西線神楽坂駅 矢来口より徒歩2分
都営大江戸線牛込神楽坂 A1出口より徒歩5分
駐車場はございません。近隣のコイン駐車場をご利用ください。